

CZ
711
0172

新律綱領

卷四

第貳百四號

CZ
711
0172

新律綱領卷四目錄

東宗

新律綱領卷四目錄

新律綱領卷四目錄

命律下

戲殺傷人

誤殺傷人
詐稱殺人
過失殺傷人

毆死有罪妻妾

殺奴婢

將屍圖賴

新律綱領 卷四 目錄

一

弓銃殺傷人

車馬殺傷人

庸醫殺傷人

威逼致死

瘋癲殺人

謀同死

私和人命

移地界內死屍

同行知有謀害

鬪毆律

鬪毆

宮殿內忿爭

毆本屬長官

拒毆官司差人

毆受業師

威力制縛

毆家長

毆夫

毆傷妻妾

毆三等親以下尊長

毆二等親尊長

毆祖父母父母

妻妾與夫親屬相毆

父祖被毆

罵詈律

罵人

罵本屬長官

罵家長

罵有服尊長

罵祖父母父母

訴訟律

越訴

承告不理

聽訟回避

誣告

干名犯義

子孫違教

教唆詞訟

官吏詞訟

受贓律

官吏受財

坐贓致罪

事後受財

聽許財物

以財請求

官吏求借財物

家人求索

因公科斂

剋留盜贓

受外國人餽送

其謀殺故殺ヲ行ヒ。誤テ傍人ヲ殺ス者ハ。故殺ヲ以テ論シ。傷スル者ハ。仍ホ鬪毆ヲ以テ論ス。

詐稱殺人

凡津河。水深ク泥濘ナルヲ。平淺ト詐稱シ。及ヒ橋梁渡船。朽漏ナルヲ。牢固ト詐稱シ。人ヲ過渡セシメ。因テ陷溺死傷ニ致ス者ハ。鬪殺傷ヲ以テ論ス。

過失殺傷人

凡過失ニテ。人ヲ殺傷スル者ハ。各鬪殺傷ニ準

シ。法ニ依リ。收贖シテ。其家ニ給付ス。

毆死有罪妻妾

凡妻妾。夫ノ祖父母。父母。ヲ毆罵スルニ因テ。夫官ニ告ケス。擅ニ殺ス者ハ。杖九十。祖父母。父母。ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。

若シ夫。罪アル妻妾ヲ毆罵シ。妻妾。因テ自死スル者ハ。論スル_レ勿_レ。

殺奴婢

凡奴婢。死罪ヲ犯スニ。家長。官ニ告ケス。擅ニ殺

ス者ハ。杖七十。

若シ罪ナキニ。毆殺スル者ハ。徒三年。故殺スル者ハ。流二等。

若シ家長。雇人ヲ毆ツハ。折傷ニ非ルハ。論スル
ト勿レ。折傷以上ハ。凡人ニ三等ヲ減ス。因テ死
ニ至ル者ハ。流一等。故殺スル者ハ。絞。

將屍圖賴

凡祖父母。父母。子孫ヲ故殺シ。及ヒ家長。奴婢ヲ
故殺シテ。人ニ圖賴スル者ハ。各本罪ニ。一等ヲ

イヒカケ

加フ。

若シ子孫。及ヒ奴婢。已ニ死スル。祖父母。父母。及
ヒ家長ノ屍ヲ將テ。人ニ圖賴スル者ハ。徒三年。
二等親ノ尊長ノ屍ヲ將テスル者ハ。徒二年。三
等親以下ノ尊長ハ。各一等ヲ遞減ス。
若シ尊長。已ニ死スル卑幼。及ヒ他人ノ屍ヲ將
テ。人ニ圖賴スル者ハ。杖八十。

其官ニ告ル者ハ。誣告律ニ依テ罪ヲ論ス。因テ
財物ヲ詐リ取ル者ハ。贓ニ計ヘ。竊盜ニ準シ。重

キニ從テ之ヲ科ス。

弓銃殺傷人

凡故ナク。弓箭銃砲ヲ放チ。及ヒ劔刃ヲ挺ク者ハ。人ヲ傷セス。ト雖モ。杖六十。傷スル者ハ。凡鬪傷ヲ以テ論ス。因テ死ニ致ス者ハ。絞。士族卒ハ。破廉恥甚者ヲ以テ論ス。

車馬殺傷人

凡故ナク街市ニ車馬ヲ馳驟シ。因テ人ヲ傷スル者ハ。凡鬪傷ニ一等ヲ減ス。死ニ致ス者ハ。流

三等。

若シ馬驚逸シ。或ハ公務ノ急速ニ因リ馳驟シテ。人ヲ殺傷スル者ハ。過失ヲ以テ論シ。法ニ依リ收贖シテ。其家ニ給付ス。

庸醫殺傷人

凡庸醫。鍼藥ヲ用ヒ。誤テ本方ニ依ラス。因テ死ニ致ス者ハ。過失殺ヲ以テ論シ。法ニ依リ收贖シテ。其家ニ給付シ。醫ヲ行フ一ヲ許サス。若シ故サラニ本方ニ違ヒ。疾病ヲ詐療シテ。財

物ヲ取ル者ハ。賊ニ計ヘ。竊盜ニ準シテ論ス。因テ死ニ致シ。及ヒ事ニ因テ。故サラニ藥ヲ用ヒ。人ヲ殺ス者ハ。斬。

威逼致死

凡戸婚。田宅。錢債等ノ事ニ因テ。人ヲイキホヒテモツテセマリ威逼シテ。自死ニ致ス者ハ。杖一百。若シ官吏公使人等。公務ニ因ルニ非スシテ。平民ヲ威逼シ。因テ自死ニ致ス者モ。罪同。並ニ埋葬金二十五兩ヲ追給ス。

若シ姦ヲ行ヒ。盜ヲ爲スニ因テ。人ヲ威逼シテ。自死ニ致ス者ハ。姦ノ成否ヲ論セス。財ノ得否ヲ問ハス。並ニ斬。

瘋癲殺人

凡瘋癲人キナガヒ。人ヲ殺ス者ハ。終身鎖錮。仍ホ埋葬金二十五兩ヲ追取シ。死者ノ家ニ給付ス。若シ人命以上ヲ連殺スル者ハ。絞。其親屬看守嚴ナラスシテ。他人ヲ殺死スルニ致ス者ハ。杖九十。若シ瘋癲ニセキチガヒヲ假リ。人ヲ殺傷スル者ハ。謀故殺傷

ニ依テ之ヲ科ス。

謀同死

凡姦夫姦婦同死シテヲ商謀サツスルニ。姦婦已ニ死シ。姦夫未タ死セス。姦夫已ニ死シ。姦婦未タ死セサル者ハ。並ニ流三等。

若シ同ク謀リ。藥ヲ用ヒテ墮胎スルニ。姦婦身死スル者。姦夫ハ。流三等。

私和人命

凡祖父母。父母。及ヒ夫。若クハ家長。人ニ殺サレ

テ。子孫。妻妾。及ヒ奴婢。私和サツスル者ハ。徒三年。二等親ノ尊長。人ニ殺サレ。私和スル者ハ。徒二年。三等親以下。各一等ヲ遞減ス。

其卑幼。人ニ殺サレテ。尊長私和スル者ハ。各等親ニ依テ。卑幼ノ罪ニ。一等ヲ減ス。若シ妻妾。子孫。及ヒ子孫ノ婦。奴婢。人ニ殺サレ。祖父母。父母。夫。家長。私和スル者ハ。杖八十。財ヲ受ル者ハ。並ニ賊ニ計ヘ。竊盜ニ準シ。重キニ從テ。之ヲ科ス。常人。他人ノ爲メニ。人命ヲ私和スル者ハ。杖六

十。財ヲ受ル者ハ。贓ニ計ヘ。枉法ニ準シ。重キニ從テ之ヲ科ス。

移地界内死屍

凡地界内ニ死屍アルヲ里長地主鄰佑人官司ニ申報セス。輒ク他所ニ移シ。及ヒ埋藏スル者ハ。杖七十。水中ニ棄ル者ハ。杖一百。因テ衣服ヲ盜取スル者ハ。贓ニ計ヘ。竊盜ニ準シ。重キニ從テ論ス。罪流三等ニ止ル。

同行知有謀害

凡同伴人他人ヲ謀害セント欲スルヲ知テ。即チ阻當救護セス。及ヒ害セララルノ後。官司ニ首告セサル者ハ。杖九十。

鬪毆律

鬪毆

凡鬪毆手足ヲ以テ人ヲ毆チ。傷ヲ成サ、ル者ハ。笞二十。傷ヲ成シ。及ヒ瓦石槌棒等ヲ以テ人ヲ毆チ。傷ヲ成サ、ル者ハ。笞三十。傷ヲ成ス者ハ。笞四十。血耳目中ヨリ出テ。及ヒ内損シテ吐

血スル者ハ。杖八十。

人ノ一指一齒ヲ折リ。一目ヲ眇ニシ。耳鼻ヲ抉

毀シ。若クハ骨ヲ破リ。及ヒ湯火ヲ以テ。人ヲ傷

スル者ハ。杖一百。穢物ヲ以テ。口鼻内ニ灌入ス

ル者モ。罪亦同。二指二齒以上ヲ折リ。及ヒ髮ヲ

髡スル者ハ。徒一年。

人ノ肋ヲ折リ。兩目ヲ眇ニシ。及ヒ刃傷スル者

ハ。徒二年。

人ノ肢體ヲ折跌シ。及ヒ一目ヲ瞎シ。癱疾ニ致

ス者ハ。徒三年。

兩目ヲ瞎シ。兩肢ヲ折リ。及ヒ舊患アルヲ毆チ。

因テ篤疾ニ至ラシメ。若クハ舌ヲ斷チ。陰陽ヲ

毀敗スル者ハ。流三等。仍ホ金二十兩ヲ追給シ

テ。養贍セシム。

其同謀共毆シテ。人ヲ傷スル者ハ。各手ヲ下シ。

重傷ヲ成ス者ヲ以テ。重罪ニ坐シ。原謀者ハ。手

ヲ下スト雖モ。傷輕ケレハ。一等ヲ減ス。

若シ鬪ニ因テ。互ニ相毆傷スル者ハ。各其傷ノ

輕重ヲ驗シテ罪ヲ定ム。後ニ手ヲ下シテ。理直ナル者ハ。本罪ニ二等ヲ減ス。篤疾ニ至ラシムル者ハ。仍ホ金二十兩ヲ追給シテ。養贍セシム。死ニ至ル者ハ。流三等。埋葬金二十五兩ヲ追給ス。兄弟伯叔ヲ毆ツ者ハ。本律ニ依リ。後ニ手ヲ下シテ。理直ナル者モ。減セス。

宮殿内忿争

凡宮殿内ニ於テ。忿争スル者ハ。笞五十。相毆ツ者ハ。杖一百。折傷以上ハ。凡鬪傷ニ二等ヲ加フ。

罪。流三等ニ止ル。刃ヲ以テ相向フ者ハ。流一等。

毆本屬長官

凡吏卒軍民。本屬ノ勅任長官ヲ毆ツ者ハ。流一等。傷スル者ハ。流三等。折傷以上ハ。絞。其長官ニ非ル。勅任官ヲ毆ツ者ハ。徒二年半。傷スル者ハ。流一等。折傷以上ハ。流三等。癡疾ハ。絞。

若シ奏任長官ヲ毆ツ者ハ。徒二年。傷スル者ハ。徒三年。折傷以上ハ。流二等。癡疾ハ。絞。其長官ニ非ル。奏任官ヲ毆ツ者ハ。徒一年。傷スル者ハ。徒

二年折傷以上ハ。流一等。廢疾ハ。流二等。篤疾ハ。絞。

若シ判任長官ヲ毆ツ者ハ。杖九十。傷スル者ハ。徒一年。折傷以上ハ。徒三年。廢疾ハ。流一等。篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。並ニ斬。

其本屬ニ非ル者ハ。各二等ヲ減ス。減シテ罪。凡鬪ヨリ輕ク。若クハ等シキ者ハ。凡鬪ニ。一等ヲ加ヘ。加ヘテ死ニ入ル。

拒毆官司差人

凡官司人ヲ所屬ニ差遣シ。錢糧ヲ追徵シ。公事

トヲシテニ勾攝スルニ。抗拒シテ服セサル者ハ。杖六十。

毆ツ者ハ。杖八十。内損以上ハ。各凡鬪傷ニ。二等ヲ加ヘ。罪。流三等ニ止ル。死ニ至ル者ハ。斬。

毆受業師

凡文武百工技藝ノ人。受業師ヲ毆ツ者ハ。凡鬪傷ニ。二等ヲ加ヘ。罪。流三等ニ止ル。死ニ至ル者ハ。斬。

威力制縛

凡威力ヲ以テ。人ヲ制縛シ。及ヒ私家ニ於テ。拷打監禁キヲクイスル者ハ。有傷無傷ヲ問ハス。並ニ杖一百。折傷以上ハ。各凡鬪傷ニ。二等ヲ加ヘ。罪。流三等ニ止ル。死ニ致ス者ハ。絞。

若シ威力ヲ以テ。他人ヲ指使シ。殴打セシメ。死傷ニ致ス者ハ。並ニ指使人ヲ以テ首ト爲シ。下手ノ人ハ。從ト爲シテ論シ。一等ヲ減ス。

毆家長

凡奴婢。家長ヲ毆ツ者ハ。皆流一等。傷スル者ハ。

皆流三等。折傷スル者ハ。皆絞。死ニ至ル者ハ。皆斬。過失傷スル者ハ。徒三年。過失殺スル者ハ。流三等。徒流。並ニ收贖スルトヲ聽サス。

若シ雇人。家長ヲ毆ツ者ハ。徒二年。傷スル者ハ。徒三年。折傷スル者ハ。流三等。篤疾ニ至ル者ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。過失殺傷スル者ハ。各常律ニ依テ。收贖スルトヲ聽ス。

若シ奴婢。雇人。家長ノ教令ニ違犯スルニ。督責シテ。邂逅ヒョウトニ死ニ致ス者ハ。笞五十。過失殺スル

者ハ各論スルヲ勿レ。

毆夫

凡妻夫ヲ毆ツ者ハ杖一百折傷以上ハ凡鬪傷ニ三等ヲ加フ夫ノ親ヲ告ルヲ待テ乃坐ス篤疾ニ至ル者ハ絞死ニ至ル者ハ斬故殺スル者ハ梟。

若シ妾夫及ヒ正妻ヲ毆ツ者ハ妻夫ヲ毆ツ罪ニ各一等ヲ加ヘ加ヘテ死ニ入ル死ニ至ル者ハ斬故殺スル者ハ梟。

毆傷妻妾

凡夫妻ヲ毆ツハ折傷ニ非ルハ論スルヲ勿レ折傷以上ハ凡人ニ二等ヲ減ス妻ノ親ヲ告ルヲ待テ乃坐ス死ニ至ル者ハ絞故殺スル者モ罪同妾ヲ毆ツニ折傷以上ハ妻ヲ毆傷スルニ二等ヲ減ス死ニ至ル者ハ流一等。

若シ妻妾ヲ毆傷スルハ夫妻ヲ毆傷スルト罪同妾ノ親ヲ告ルヲ待テ乃坐ス過失殺スル者ハ各論スルヲ勿レ。

若シ夫。妻ノ父母ヲ毆ツ者ハ。杖九十。折傷以上ハ。各凡鬪傷ニ。一等ヲ加ヘ。篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。故殺スル者モ。罪同。

毆三等親以下尊長

凡卑幼。三等親ノ尊長ヲ毆ツ者ハ。徒一年。四等親ノ尊長ハ。杖一百。折傷以上ハ。凡鬪傷ニ。一等ヲ遞加ス。篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。故殺スル者モ。罪同。

若シ尊長。卑幼ヲ毆ツハ。折傷ニ非ルハ。論スル
ト勿レ。折傷以上ハ。五等親ノ卑幼ハ。凡人ニ一
等ヲ減シ。四等三等親ハ。各一等ヲ遞減ス。死ニ
至ル者ハ。絞。故殺スル者モ。罪同。

毆二等親尊長

凡弟妹。兄姉ヲ毆ツ者ハ。徒二年。傷スル者ハ。徒
二年半。折傷スル者ハ。流二等。廢疾ニ至ル者ハ。
流三等。篤疾ニ至ル者ハ。絞。死ニ至ル者ハ。皆斬。
故殺スル者ハ。皆梟。

若シ姪。伯叔父姑ヲ毆チ。及ヒ外孫。外祖父母ヲ

毆ツハ。各一等ヲ加フ。癡疾以上ハ。兄姉ヲ毆ツト罪同。

其過失殺傷スル者ハ。各本殺傷罪ニ。二等ヲ減シ。收贖スルヲ聽サス。

若シ兄姉弟妹ヲ毆殺シ。伯叔父姑。姪ヲ毆殺シ。

外祖父母。外孫ヲ毆殺スル者ハ。徒三年。故殺ス

ル者ハ。流二等。過失殺スル者ハ。各論スルヲ勿レ。

毆祖父母父母

凡子孫。祖父母父母ヲ毆チ及ヒ妻妾。夫ノ祖父

母父母ヲ毆ツ者ハ。皆斬。殺ス者ハ。皆梟。過失殺

スル者ハ。流三等。傷スル者ハ。徒三年。並ニ收贖

ヲ聽サス。若シ子孫ヲ故殺スル者ハ。徒三年。嫡

母ノ殺スハ。一等ヲ加ヘ。繼母ハ流三等。

其子孫。祖父母父母ヲ毆罵シ。若クハ教令ニ違

犯シテ。祖父母父母督責シ。邂逅ニ死ニ致シ。及

ヒ過失殺スル者ハ。各論スルヲ勿レ。

妻妾與夫親屬相毆

凡妻妾。夫ノ二等親以下。四等親以上ノ尊長ヲ
毆ツ者ハ。夫ノ毆ツト同罪。罪。流三等ニ止ル。死
ニ至ル者ハ。各斬。故殺スル者モ。罪同

若シ妻。夫ノ三等親以下ノ卑屬ヲ毆傷スルハ。
夫ノ毆ツト罪同。妾ノ犯スハ。凡鬪ヲ以テ論ス。

父祖被毆

凡祖父母。父母。人ニ毆タレ。子孫。即時ニ救護シ
テ。還ツテ。行兇人ヲ毆ツハ。折傷ニ非ルハ。論ス
ル。勿レ。折傷以上ハ。凡鬪傷ニ。三等ヲ減ス。死

ニ至ル者ハ。流三等。若シ祖父母。父母。人ニ殺サ
レ。子孫。擅ニ行兇人ヲ殺ス者ハ。笞五十。其即時
ニ。殺死シ。及ヒ曾テ官ニ告ル者ハ。論スル。勿
レ。

罵詈律

罵人

凡人ヲ罵ル者ハ。笞一十。互ニ相罵ル者ハ。各笞
一十。

罵本屬長官

凡吏卒軍民本屬ノ勅任長官ヲ罵ル者ハ。徒一
年。奏任長官ヲ罵ル者ハ。杖九十。判任長官ヲ罵
ル者ハ杖六十。
其長官。及ヒ本屬ニ非ル者ハ。各二等ヲ減ス。並
ニ親ヲ聞テ。乃坐ス。

罵家長

凡奴婢。家長ヲ罵ル者ハ。徒一年。雇人。家長ヲ罵
ル者ハ。杖八十。並ニ家長ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃
坐ス。

罵有服尊長

凡卑幼。四等親ノ尊長。及ヒ妻ノ父母ヲ罵ル者
ハ。笞五十。三等親ノ尊長ハ。杖六十。若シ兄姊ヲ
罵ル者ハ。杖九十。伯叔父姑。外祖父母ハ。杖一百。
若シ妻妾。夫ノ有服尊長ヲ罵ル者ハ。夫ノ罵ル
ト罪同。並ニ尊長ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。

罵祖父母父母

凡子孫。祖父母父母ヲ罵リ。及ヒ妻妾。夫ノ祖父
母父母ヲ罵ル者ハ。並ニ流三等。祖父母父母ノ

親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。

訴訟律

越訴

凡吏卒軍民。詞訟ウツシスルニ。本管ノ官司ニ由ラスシテ。輒ク上司ニ越訴スル者ハ。實ヲ得ルト雖モ。笞三十。本管ノ官司トリスケサケク受理セス。及ヒ枉斷スル者ハ。上司ニ陳告スルヲ許ス。

若シ理匭メヤスゴニ文書ヲ投シ。事ヲ申訴シテ。實ナラサル者ハ。杖七十。事重キ者ハ。誣告律ニ依テ論

ス。實ヲ得ル者ハ。罪ヲ免ス。

承告不理

凡人命。及ヒ強盜等ヲ告ルニ。官司。即時ニ受理セサル者ハ。杖七十。鬪毆婚姻田宅等ノ事ハ。各犯人ノ罪ニ。二等ヲ減シ。並ニ罪。杖七十ニ止ル。財ヲ受ケテ。受理セサル者ハ。贓ニ計ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

聽訟回避

凡官吏。訴訟人ト親族。若クハ師弟。及ヒハ讎隙ヲ

ル者ハ。並ニ回避スルヲ聽ス。違フ者ハ。罪ニ増減無シト雖モ。答三十。若シ増減アル者ハ。故出入人罪ヲ以テ論ス。

誣告

凡人ヲ誣告スル者ハ。罪ノ輕重ニ從ヒ。已ニ決配シ。未タ決配セサルヲ問ハス。告人ヲ反坐ス。死罪ニ誣告シテ。未タ處決セサル者ハ。一等ヲ減ス。

若シ二事以上ヲ告ルニ。重事ハ。實ニシテ。輕事

ハ。虚。及ヒ數事ヲ告テ。罪等キニ。一事實ナル者ハ。並ニ誣告ノ罪ヲ免ス。

若シ二事以上ヲ告ルニ。輕事ハ。實ニシテ。重事

ハ。虚。或ハ一事ヲ告ルニ。輕ヲ誣テ。重ト爲ス者

ハ。並ニ剩ル所ニ。反坐ス。

其二人以上ヲ告ルニ。但タ一人實ナラサル者

アレハ。罪輕シト雖モ。猶ホ其罪ニ反坐ス。

若シ上書シテ人ヲ告ルニ。已ニ奏聞シテ。事實

ナラサル者。反坐ノ罪。徒二年ニ及ハサル者ハ。

上書詐不實律ニ依テ論ス。
若シ獄囚。已ニ伏罪シテ。冤枉ナキニ。囚ノ親族。
妄訴スル者ハ。囚ノ罪ニ。三等ヲ減ス。罪杖一百
ニ止ル。

于名犯義

凡子孫。祖父母。父母。父母ヲ告ケ。妻妾。夫及ヒ夫ノ祖
父母。父母ヲ告ル者ハ。實ヲ得ルト雖モ。徒二年
半。誣告スル者ハ。絞。若シ二等親ノ尊長。及ヒ外
祖父母ヲ告ル者ハ。實ヲ得ルト雖モ。杖九十。三

等親ノ尊長ハ。杖八十。四等親ノ尊長ハ。杖七十。
妻ノ父母ハ。杖六十。其告ラル、二等三等親ノ
尊長。及ヒ外祖父母。若クハ妻ノ父母ハ。並ニ自
首ニ同ク。罪ヲ免ス。四等親ノ尊長ハ。本罪ニ。三
等ヲ減ス。若シ誣告ノ罪。重キ者ハ。各誣ル所ノ
罪ニ。三等ヲ加ヘ。罪流三等ニ止ル。
其嫡繼母。所生母。其父ヲ殺シ。及ヒ養父母。其所
生父母ヲ殺シ。若クハ二等親以下ノ尊長ニ。財
産ヲ侵奪セラレ。或ハ其身ヲ毆傷セラレテ。卑

幼ノ自訴ス可キ者ハ。並ニ告ルヲ聽シ。告ラル
、者ハ。各本律ニ依テ之ヲ科ス。干名犯義ノ限
ニ在ラス。卑幼ノ告ラル、モ亦同。

若シ卑幼ヲ告ケ實ヲ得ル者。二等三等親ノ卑
幼。及ヒ女婚モ。亦自首ニ同ク。罪ヲ免ス。四等五
等親ノ卑幼ハ。本罪ニ。三等ヲ減ス。誣告スル者。
二等親ノ尊長ハ。誣ル所ノ罪ニ。三等ヲ減シ。三
等親ノ尊長ハ。二等ヲ減シ。四等五等親ノ尊長
ハ。一等ヲ減ス。

若シ夫。妻ヲ誣告シ。及ヒ妻。妾ヲ誣告スルモ。亦
誣ル所ノ罪ニ。三等ヲ減ス。

若シ奴婢。家長ヲ告ル者ハ。實ヲ得ルト雖モ。杖
九十。誣告スル者ハ。絞。雇人。家長ヲ告ル者ハ。杖
六十。誣告スル者ハ。誣ル所ノ罪ニ。三等ヲ加へ。
罪。流三等ニ止ル。

其祖父母父母。外祖父母。子孫外孫ヲ誣告スル
者ハ。論スルト勿レ。

若シ家長。奴婢雇人ヲ誣告スル者ハ。並ニ誣ル

所ノ罪ニ。三等ヲ減ス。

子孫違教

凡子孫。祖父母父母ノ教令ニ違犯シ。及ヒ奉養缺クルト有ル者ハ。杖一百。祖父母父母ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。

教唆詞訟

凡詞訟ヲ教唆シ。及ヒ人ノ爲ニ。詞狀ヲ作り。情罪ヲ増減シテ。人ヲ誣告スル者ハ。犯人ト同罪。罪。流三等ニ止ル。

若シ雇ヲ受ケ。人ヲ誣告スル者ハ。自ラ誣告スルト罪同。財ヲ受ル者ハ。贓ニ計ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

其人ノ愚ニシテ。冤枉ヲ伸ルト能ハサルヲ見テ。教令スルニ。實ヲ得。及ヒ人ノ爲ニ。詞狀ヲ書寫シテ。罪ニ増減ナキ者ハ。論スルト勿レ。

官吏詞訟

凡官吏。婚姻。錢債。田宅等ノ事ヲ爭論スルト有レハ。家人ヲシテ。官ニ告ケ。對理セシムルトヲ

聽ス。官吏自ラ公文ヲ以テ行移スル一ヲ許サ
ゴヨウムギウシヨウシ
ス。違フ者ハ。笞三十。

受贓律

官吏受財

凡官吏枉法不枉法ノ事ニ因テ財ヲ受ル者ハ。
贓ニ計ヘ之ヲ科ス。等外人ハ。各一等ヲ減ス。
若シセフクタイレンテカチヲソク說事過錢スル者。等内人ハ。錢ヲ受ル人ニ。
一等ヲ減ス。等外人ハ。二等ヲ減ス。罪。徒一年半
ニ止ル。若シ別ニ財ヲ受ル者ハ。枉法不枉法贓

ニ計ヘ。重キニ從テ論ス。

枉法ノ贓各主アル者。通算シテ全科ス。
イク、チモ

一兩以下。杖六十

一兩以上。杖七十

一十兩以上。杖八十

二十兩以上。杖九十

三十兩以上。杖一百

四十兩以上。徒一年

五十兩以上。徒一年半

六十兩以上。徒二年

七十兩以上。徒二年半

八十兩以上。徒三年

九十兩以上。流一等

一百兩以上。流二等

一百一十兩以上。流三等

二百五十兩以上。絞

等外人ハ。三百兩以上。絞

不在法ノ贓。各主アル者。通算シテ全科ス。

一兩以下。笞五十

一兩以上。杖六十

一十兩以上。杖七十

二十兩以上。杖八十

三十兩以上。杖九十

四十兩以上。杖一百

五十兩以上。徒一年

六十兩以上。徒一年半

七十兩以上。徒二年

八十兩以上。徒二年半

九十兩以上。徒三年

一百兩以上。流一等

一百一十兩以上。流二等

一百二十兩以上。流三等

三百兩以上。絞

等外人ハ。三百兩以上ニ至リ。罪。流三等ニ止ル。

坐贓致罪

凡枉法不枉法ノ事ニ因リ。財ヲ受ルニ非スシテ。贓ニ坐シ。罪ニ致ス者ハ。通算シテ罪ヲ科ス。與ル者ハ。五等ヲ減ス。

五兩以下。笞一十

五兩以上。笞二十

二十兩以上。笞三十

四十兩以上。笞四十

六十兩以上。笞五十

八十兩以上。杖六十

一百兩以上。杖七十
一百二十兩以上。杖八十
一百四十兩以上。杖九十
一百六十兩以上。杖一百
二百兩以上。徒一年
四百兩以上。徒一年半
六百兩以上。徒二年
八百兩以上。徒二年半
一千兩以上。徒三年

事後受財

凡官吏承行ノ事アリ。先キニ財ヲ送ル_トヲ聽許セス。事過ル_ノ後。財ヲ受ケ。事若シ枉斷スル者ハ。枉法ニ準シテ論シ。事枉斷セサル者ハ。不枉法ニ準シテ論ス。並ニ罪。流三等ニ止ル。錢ヲ出シ。及ヒ過スルノ人ハ。並ニ杖七十。

聽許財物

凡官吏財物ヲ送ル_トヲ聽許スレハ。未タ接受セスト雖モ。事若シ枉ル者ハ。枉法ニ準シテ論

シ。事枉ケサル者ハ。不枉法ニ準シテ論シ。各一
等ヲ減ス。枉ル所重キ者ハ。各重キニ從テ論ス
以財請求

凡諸人事アリ。財ヲ以テ官吏ニ請求シ。法ヲ枉
ルヲ得ント欲スル者ハ。與フル所ノ財ヲ計
ヘ。坐贓ニ依テ論ス。若シ難ヲ避ケ。易ニ就キ。枉
クル所ノ罪。重キ者ハ。重キニ從テ論ス。

若シ官吏。刁^{イロイナシ}證^{イロイナシ}留難シテ。歸結^{ラクヂヤク}ヲ與ヘス。及ヒ強
ヲ用ヒテ。別ニ事ヲ生シ。逼抑^{ハカクサシム}シテ。財ヲ取受ス

ル者ハ。錢ヲ出ス人ハ。坐セス。

官吏求借財物

凡監臨官吏。勢ヲ挾ミ。所部内ノ財物ヲ。求索借
貸スル者ハ。並ニ贓ニ計ヘ。不枉法ニ準シテ論
シ。強ヲ用ヒテ。索借スル者ハ。枉法ニ準シテ論
シ。罪。流三等ニ止ル。其監臨ニアラサル官吏ハ。
各一等ヲ減ス。

若シ官ヲ去リ。舊部内ノ財物ヲ受ケ。及ヒ求索
借貸スル者ハ。各在官ノ時ニ。三等ヲ減ス。

家人求索

凡監臨官吏ノ家人奴僕。所部内ニ於テ。財物ヲ取受シ。及ヒ求索スル者ハ。各監臨官吏ノ罪ニ。二等ヲ減ス。監臨ニアラサル。官吏ノ家人奴僕ハ。又一等ヲ減ス。若シ監臨官。及ヒ官吏。情ヲ知ル者ハ。同罪。罪。流三等ニ止ル。知ラサル者ハ。坐セス。

因公科斂

凡官吏。公務ニ因テ。擅ニ所部内ノ財物ヲ科斂

スル者ハ。已レニ入レスト雖モ。笞五十。贓重キ者ハ。坐贓ヲ以テ論ス。已レニ入ル、者ハ。贓ニ計ヘ。枉法ヲ以テ論ス。

其公務ニ因ルニ非スシテ。所部内ノ財物ヲ科斂シ。已レニ入ル、者ハ。贓ニ計ヘ。不枉法ヲ以テ論ス。若シ科斂シテ。人ニ餽送スル者ハ。已レニ入レスト雖モ。罪同。

尅留盜贓

凡巡捕官吏。已ニ盜賊ヲ獲テ。贓物ヲ尅留シ。官

司ニ送ラサル者ハ。笞三十。己レニ入ル、者ハ。賊ニ計ヘ。不枉法ヲ以テ論ス。

受外國人餽送

凡官吏人私ニ外國人ノ餽送ヲ受ケ。即時ニ官ニ告サル者ハ。賊ニ計ヘ。不枉法ヲ以テ論ス。

新律綱領卷四

